

株式会社DeNAライフサイエンス  
第四回倫理審査委員会 議事要旨

日時：2015年2月23日（月）13:00-15:00

場所：株式会社DeNAライフサイエンス 本社会議室

出席者：委員長 長村 文孝（外部委員）

委員 井ノ上 逸朗（外部委員）

委員 津田 大介（外部委員）

委員 横野 恵（外部委員）

委員 渡辺 武経（外部委員）

委員 城戸 忠之

議事の概要：以下のとおり

1. 報告事項－委員の着任について

井ノ上委員の着任について報告がなされた。

2. 審議事項（1）－変更申請書の様式について

事務局から、申請書の変更の際に使用する「個人遺伝情報取扱審査申請内容変更申請書」「ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査申請内容変更申請書」の様式についての説明をしたところ、委員からの本審議事項に対する質問はなく、各申請変更書雛形を承認することが全委員の間で確認された。

3. 審議事項（2）－（株）DeNA ライフサイエンスにおける事業計画の一部変更について

①新パッケージについて

事務局から、新パッケージについての説明をしたところ、質疑、応答等があった後、本委員会として、本事業計画については、検査の特性（日本人向け等）や検査の限界（ハプロ検査結果がでない場合があること等）等について、消費者にわかりやすい情報提供を行うことを付帯意見として付した上で、承認することが全委員の間で確認された。

②既存検査項目追加について

事務局から、既存検査項目追加についての説明をしたところ、質疑、応答等があった後、本委員会として、本事業計画については、追加の検査項目についてその妥当性について、消費者にわかりやすい情報提供を行うことを付帯意見として付した上で、承認することが全委員の間で確認された。

4. 審議事項（3）－（株）DeNA ライフサイエンスにおける研究計画の一部変更について

①『ヘルスビッグデータを用いた健康長寿社会の実現を目的とした研究』の研究計画の一部変更について

事務局から、計画についての説明したところ、質疑、応答等があった後、本委員会として、該当研究計画については、適当と判断し、承認することが全委員の間で確認された。

②『日本人 DNA 多型データを用いた日本人のための疾病リスク予測モデル研究』の研究計画の一部変更について（東京大学医科学研究所との共同研究）

事務局から、計画についての説明したところ、質疑、応答等があった後、本委員会として、該当研究計画については、適当と判断し、承認することが全委員の間で確認された。

5. 審議事項（4）－迅速審査手続きについて

事務局より迅速審査手続きフローの説明をしたところ、質疑、応答等があった後、本委員会として、迅速審査を実施する際に委員に意見を確認するフローを追加することで、全委員の間で確認された。

#### 6. 非公開措置に関する決定

長村委員長から、本日の議事のうち、個人情報、知的財産、セキュリティに関する事項等は秘匿性が高いため、非公開としたい旨を全委員に諮り、全員異議なくこれを承諾した。

※質疑応答等の具体的内容に関しては、提供者等の人権、研究の独創性、知的財産権の保護、競争上の地位の保全に支障が生じるおそれがあるので、倫理審査委員会規程（事業分野）第9条及び倫理審査委員会規程（研究分野）第9条に基づき、6の決定に従い非公開とする。

以 上